「報連相（ほうれんそう）」について

「会社の永続的成長発展のため」に必要な「報連相（ほうれんそう）」について
シリーズでお伝えします。

第1回

「報連相（ほうれんそう）」について

「報連相」とは、「報告」「連絡」「相談」それぞれの最初の一文字を取って並べた言葉…

では、まず、「報告」「連絡」「相談」とは…

報告

上司からの指示や命令に対して、部下が経過や結果を知らせること。

ポイントは、上司は「報告」に基づき進捗管理、その後の方針決定を行うため、部下は「報告」することは義務と理解の上、正確（悪い状況も含めてありのまま）に確実に行うこと。

連絡

知っておく方が、共有しておく方が良いという情報を関係するみんなに知らせること。

ポイントは、混乱が起きないよう、自分の意見や憶測は入れずにそのままの情報を伝えること。

また、連絡するかしないかの判断は本人に任されるため、連絡の必要性を「相手の立場」で考えることも重要なポイント。

相談

判断に迷うときに、他の人に判断や意見やアドバイスを仰ぐこと。

ポイントは、疑問や悩みを無くして安心して仕事を進めるためにも、トラブルを未然に防ぐためにも、早期に行うこと。

ただし、緊急を要する場合は難しいことも多いが、できる限り自分で答えを用意してから相談したい。その繰り返しにより、自身の成長スピードを速めることとなるから。

【「報連相（ほうれんそう）」が不充分な会社だと…】

上司と部下とのコミュニケーションも、スタッフ間の横のコミュニケーションも円滑ではなく、ミスやクレームが発生しやすくなり、仕事の質も効率も悪くなる。

結果、会社の業績悪化につながる。

【「報連相（ほうれんそう）」が充分な会社だと…】

上司と部下とのコミュニケーションが円滑で、スタッフ間の横のコミュニケーションも円滑に行われている。

それにより、チーム機能が発揮され、仕事の質も効率も向上し、更に新たな発想や創造が可能になり、会社業績の向上へとつながる。

【「報連相（ほうれんそう）」ばかりに求められるものは部下のためなのか…】

「報連相」は部下ばかりに求められがちだが、役員も含めた上司も実践することで、組織活性度、業績向上度もより高まるという理屈は成り立つはず。

もし、部下の「報連相」が不充分と感じた時は、「自分が必要とする『報連相』事項やタイミングを部下に明確に伝えてないから」なのでは、又は「自分が行う『報連相』」が不充分だから」なのではと内省し、上司である自分が自ら姿勢を正す。このことが組織活性化を一層促進させることになるのではないだろうか。

次回は、有効な「報連相」の方法について

チーム力UPの研修おまかせ下さいっ！

「できるものです」

藤井　好宏

以前、自分の感覚で判断していました。ご依頼の仕事内容や仕事量をみて、それができるかどうかの判断を。

昨年の一〇月と一一月が、本当に有り難いことに、独立してから過去最高の忙しさでした。

でっ、その後は一気に仕事がなくなることが明らかだったので、一一月末から忙しい中、可能な限り営業活動をしました。

すると、これまた本当に有り難いことに、やりがいを強く感じる仕事のご依頼が次々と。

ただ、量が多いだけでなく、その多くが納期までの期間があまりないというもの。

これまでのペースを考えると、「全てのご依頼をこなすのは難しいのではないか、できなくなってご迷惑をお掛けする前にお断りした方が良いのではないだろうか」との思いが頭の中をぐるぐるぐると駆け巡りました。

一方、「ご依頼をお断りすることは、今後ご依頼が頂けなくなる危険性が非常に高いということ、それは避けたい」との思いも。

そして私、全てをお受けすることを決めました。

「経験したことのない量だからこそ、今できないと判断することは違う。徹夜でもなんでもしたら絶対にできる。メンバーも他に三人もいるんだし。とにかく、ご依頼頂けることに感謝しよう。」と考えたから。

そうこうしていると、更なるご依頼が次々と入り、一月と二月は過去最高の忙しさを更新。

結局、メンバーのサポートも得て、全てを納期までに完成することができたのです。

できるものです。

「感謝」と「やり切る強い気持ち」があればっ。

整体しまちゃんの元気UPコーナー

【体（骨盤）も四季にあわせて調整中】

普段の生活で骨盤を意識することはありますか？

骨盤は、人間の体にとっての土台です。体の中心に位置し、人が動くには必ず骨盤（腰）を通して力が伝達されます。骨盤に歪みがあると、その力の伝達はうまく行かず余計な力を必要とし、それが痛みや不調の原因にもなります。骨盤のバランスがいいと体を安定させることができるので、整体の施術をする際にも、必ず確認し調整します。

骨盤の状態による傾向は大きく三つあります。

①骨盤が不安定…内臓の不調や、右肩だけ痛い等の偏った疲労感が出やすい。

②骨盤が開き気味…冷え症、肥満、下半身太りになりやすい。

③骨盤が閉まり気味…イライラする、体が緊張しやすい、睡眠不足になりやすい。などです。

また、春から夏にかけて骨盤は開きやすく、秋から冬にかけて骨盤は閉じやすくなります。2月頃から夏に向けて骨盤が緩み始めるため、3月4月は不安定な骨盤になる傾向にあります。そのため、今の時期、腰痛を訴える方がとても多いのが特徴です。

季節の変化に対応できるように、普段からストレッチをする、軽く運動をする、しっかりと入浴して体を温めるなどが有効です。私は、季節問わず、一年中冷えない生活をおすすめします。

＊しまちゃん（島崎英司さん）ボディヒーリングサロン「ソーティリア」を経営。リラックスできる時間と空間を提供。詳しくは裏面広告をご覧下さい。

オフィスでストレッチ

～ 座り仕事や長時間のドライブで、お尻が痛いときに ～

椅子に浅く座ります。
左脚を右脚の太ももの上に乗せます。
背筋を伸ばしたまま前屈します。左側のお尻に適度な負荷がかかっていれば大丈夫です。
左右各 10～30 秒ぐらい。

自宅でストレッチ

～ 関節の柔軟性を高めます ～

片方の脚を少しずつ図のように上げます。
ぐっと上がれば、柔らかい関節です。左右の脚を上げてみます。
無理なく数回。

楽な服装で、四つんばいになります。
お尻の穴をキュッとしめて両脚をつけます。

編集後記

消費税増税前夜、テイッシュを買い忘れているのに気付いてディスカウントショップへ。でもいつも置いてある棚は空っぽ。次にスーパーへ向かうも目当ての品は無くまた次のお店へ。何軒か梯子して感じたのだが、平日の夜だというのにどこも買い物客でごった返し、店内はいつもより品薄状態に。その後回転寿司に行くと店の外まで順番待ちの人であふれかえっていた。少しでも安いうちに食べておこうという思いからだろう。国民は皆1円でも安くと必死にやりくりしているのです。政治家の皆さんにもしっかり財布の紐を締めて有意義に血税を使って頂きたいものです。

発　行
◆team 夢元気
株式会社　藤井事務所　　オフィス藤井
◇中小企業診断士業務　◇社会保険労務士業務
◇保険代理店業務　◇行政書士業務
〒730-0032広島市中区立町1-23ごうぎん広島ビル５Ｆ
TEL082-240-6501　FAX082-240-6502
ホームページ http://www.yumegenki.com/
藤井好宏のブログ http://fjim.livedoor.biz/

team夢元気の経営理念

頑張る人の"夢"と"元気"をサポート！
感謝の気持ちを忘れずに、
素直な心で、真摯な姿勢で、
そして人と人とのつながりを大切にし、
共に学び、共に成長発展し続けます。